

■2018 年春の年会・原子力安全部会講演賞（特別賞）について

原子力安全部会では、原子力安全そのものを対象とし、専門領域に横串を通すような研究発表を奨励するために原子力安全部会賞（講演賞）を設立し、平成 30 年秋の大会から本格的に表彰を行うことになりました。

平成 30 年春の年会では、表彰活動の質を向上させるという目的を明示したうえで講演賞の募集を行い、審査の全プロセスを試行いたしました。

応募いただいた講演を審査した結果、下記の講演が「原子力安全部会 講演賞（特別賞）」に選ばれましたので、お知らせします。

記

1. 講演題目：ABWR の内部火災 PSA
2. 講演者：石渡祐樹氏（日立 GE ニュークリアエナジー）
3. 表彰理由：

講演では、UK ABWR 標準設計における出力運転時 内部火災 PSA の評価手法とピアレビュー、評価結果が報告された。

また、PSA の解析によって得られた知見をケーブル敷設ルートの変更などの設計改善へ繋ぐことにより、標準設計におけるリスク低減が図られたことが報告された。リスク評価とリスク情報活用とがインタラクションした研究開発であることが高く評価された。

発表は明快で論理的であり、質疑応答も的確であった。

受賞者には、平成 30 年秋の大会にて賞状の贈呈を行いました。

以 上